

ウィズコロナからの再出発の年に

町田市経営診断協会理事長 太細貞治ださい



新年明けましておめでとうございませす。皆様には日頃より当協会の活動全般に亙りご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、出口がまだ見えないコロナ禍にあって、昼夜を問わず奮闘を続ける医療機関関係者の皆様には心より敬意を表します。引き続きの医療現場活動をお願いするばかりです。

当協会では、感染症の影響を受けられた多くの企業様、事業主様に対し、商工会議所等の支援

機関との固い連携によって、国・都・市の様々な緊急支援策を届けて参りました。経営相談窓口の開設、専門家による経営アドバイス、あるいはセーフティネット貸付(国)、雇用調整助成金(国)、ものづくり補助金・IT導入補助金・持続化補助金(国)、感染拡大防止協力金(都)、テレワーク導入支援(国)(都)、家賃補助金(国)(都)(市)、業態転換支援(都)、非対面型サービス支援(都)、など多岐に渡りました。

経営や事業に甚大な被害を受けられた皆様にとっては限りある支援ではありませんでしたが、少しでもお手伝いが出来たことを自負しております。

引き続き利用可能な支援策、あるいは新たな支援策も続いておりますので、関心のあるテーマや活用したい支援策がありましたら、詳しくは当協会にお声掛け下さい。

収束が長引くコロナ禍で一生懸命に頑張っている業・店舗の継続に心身共に尽くされてきた関係者の皆様にとって、不安定な業績から少しでも早く落ち着きを取り戻せるように願って止みません。

一方で、ウィズコロナ・アフターコロナへの対応力のバラツキによって、同業競合間で多くの格差が生じやすい状況ともなっております。単にコロナ禍前に戻す努力だけではなく、ピンチをチャンスと捉えて、アフターコロナを見据えた業態

の転換、新たなサービスの提供、非対面型サービスの推進、あるいはテレワーク導入などの働き方改革、生産性向上を目指した業務のデジタル化、新たな売上上の柱を目指す新製品・新商品の開発など、新しい経営へ変革するきっかけとなるような取り組みをお勧めしております。

令和三年の今年は、一年遅れながら七月には東京オリンピック・パリオリンピックが開催される予定となっております。町田市内でも、聖火リレー縦断や自転車競技ロードレースなどの開催が予定されています。どのような展開となるのか想像を絶しますが、ウィズコロナ対策の至上命題に打ち勝ち、幾多の自然災害を乗り越えて、後世に残る素晴らしいイベントとなるように、関係者の皆様と共に祈念しています。

まさにウィズコロナ真っ只中の二〇二一年ですが、関係者の皆様と共に汗を流して難局を乗り越え、アフターコロナを見据えた事業者支援に全力で取り組んで参ります。

引き続き、本年も宜しくお願い致します。